

① 学習指導案

プログラム	No. 8 「わたしたちのまちに言葉のおくりもの」
単元名 (全6時間)	木島の田園風景を発信しよう
学習のねらい	自分たちの栽培活動の様子や地域の風景を写真に収める学習を通して、地域のよさや人々の交流、残されている自然の美しさなどを再発見し、地域の景観はそうした人々の生活が一体となって構成されていることに気づくことができる。
学習内容	1 自分のお気に入りの木島地区の田園風景を写真に収めてみよう。 2 気に入った写真について、気づいたことや感じたことをもとに言葉をつけてみよう。 3 木島地区の田園風景をいろいろな人に見てもらおう。
参考資料 準備品 実施場所等	・米づくりや坂井芋栽培の様子について、映像記録しておく。 ・児童は、1人1台のタブレットを利用して写真撮影を行う。 ・自分たちの活動した田や畑を中心に、木島地区の田園風景を撮影する。

学習の流れ

時間	学習活動	教師の指導	評価
課題設定 2H	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちの栽培活動をふりかえり、地域のよさや特徴について意見を出し合う。 グループを作り、どんな写真を撮るかテーマを決める。 	<ul style="list-style-type: none"> 写真を撮りに行くときのポイントや注意点を説明する。 	活動の関心・意欲 (観察) 課題設定能力 (観察)
写真撮影 2H	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちの決めたテーマの写真を撮る。 	<ul style="list-style-type: none"> 「グループで相談して、木島のよさが発信できる写真を撮ってきましょう。」 	課題追求 (観察) 表現力 (写真)
情報発信 2H	<ul style="list-style-type: none"> どの写真を、どのように並べるか話し合う。 気に入った写真について、気づいたことや感じたことを言葉にして添える。 自分たちのテーマに沿ってまとめを行い、情報発信する。 		コミュニケーション力 (発表・作品)

<留意点>

・栽培活動に関わる写真撮影は、児童が行うことが難しいと予想されるので、教師がある程度撮りためておく。

② 事業実施報告書詳細

- (1) 栽培活動 (5～11月)
- (2) 「長野県子ども新聞コンクール」への全員応募 (7～8月)
- (3) 各メディアへの取材依頼と出演・取材協力 (11月～12月)
- (4) 販売活動 (11月～12月)
- (5) まとめ (1～2月)

*景観まちづくり学習「わたしたちのまちに言葉のおくりもの」としては、(3)、(4)におけるパンフレット作り、(5)が該当する。

- ・児童は、自分たちで撮影した写真および教師の撮影した写真を利用し、新聞作りやパンフレット作りを行った。
- ・作成したパンフレットは、11月下旬と12月上旬、道の駅(花の駅 千曲川)にて行った販売活動時に配布した。
- ・発信の場として、2月下旬の飯山市景観まちづくりセミナー(まん延防止等重点措置適用により中止)を予定していた。ここでは、(5)で作成した個人の「言葉のおくりものカード」をつなげた形でスライドを作成する予定であったが、セミナーの中止を受け、卒業文集の1ページとしてそれぞれ構成し掲載した。

【販売用パンフレット】

幻の子と争う
坂井芋!
他の里芋とは違う
坂井芋の特長とは...

坂井芋は、飯山市のごく一部の限られたところ(本島地区)でしか取れないとても貴重な芋です。
限定された土地で栽培することで伝統野菜と認定されている坂井芋(里芋)!100m離れただけで、この味は出ないのです!

6年生はここで坂井芋を栽培しています!

ここ本島地区の土質は、過去に起きた何度かの川の氾濫によって運ばれてきた、**養分や水分がたっぷり含まれているので重宝栽培に最適!**だからこそ坂井芋特有の**ほろもち**と**甘み**がでるのです!

貴重!
飯山の伝統野菜

ねっもちもちもち
坂井芋

一味違う!
とっても美味しい
一味違う**坂井芋**

坂井芋は、水分を多く含んでいてほろもちもあり、もちもちとした食感です。また、コクが深く濃厚な味です。

長野放送の『土曜はこれだネッ!』で、農道家の藤原新一さんが「めっちやうまい、弾力がすごい。『普段食べている里芋とは』全然違う!」と絶賛したほどです。

本島小の6年生の中には、里芋が苦手な人が実はいたのですが、坂井芋を使った料理だけは「美味しい!」と、食べてしまいました。このようにとっても美味しい坂井芋。
この坂井芋を使って僕たちはオリジナルのレシピを考えました。

是律、裏面のレシピのページを御覧ください。

限定販売します!!
販売日は11/26と12/4の予定です!!
編集:木島小学校6年生

坂井芋のうまいもんレシピ
※オリジナルレシピ!分量は全てお好みで作れます!

グラタン

材料
・坂井芋
・塩(適量)
・合い挽き肉
・塩コショウ
・ミートソース
・チーズ

ポイント
・ミートソースをまんべんなくかけて、チーズを多めに振りかける。
・坂井芋は合い挽き肉より少し多いぐらいが良い

調理の手順
①坂井芋の皮をむく
②皮をむいた坂井芋を塩でもみ、ぬめりを取る
③②の厚さを輪切りして、ゆでる(ゆであがらずと煮るくらい)
④合い挽き肉と、ゆでた坂井芋をフライパンに油をひいて炒め、塩コショウで味付けをする
⑤炒めたものをグラタン皿に移し、ミートソースとチーズをのせオーブンで10分ほど様子を見ながら焼く

素揚げ

材料
・坂井芋
・油
・青のり(少量)

ポイント
・皮をむきやすくするために皮のついた状態で蒸める

調理の手順
①洗って、レンジで蒸める(600w9分)
②皮をむき、手で一口サイズにする
③片栗粉をまぶす
④フライパンに油をひき、きつね色になるまで揚げ焼きをする
⑤トレイで油をきりペーパーに移す
⑥青のりと塩をまぶす

坂井芋は、茹煮、冷凍、スイーツなどアレンジを加えることで様々な料理に活用します。ぜひ、秋というイメージにとらわれずに、いろいろなレシピにチャレンジしてみてください!

販売場所
道の駅「花の駅・千曲川」
TEL 0269-62-1887
オンラインショップ
飯山製菓堂

生産者と私達の強い



生産者の方からお話をうかがう



タブレットを活用したプレゼン風景

③実施内容について

<p>(1) 実施にあたり工夫した点</p> <ul style="list-style-type: none">・5年生は「木島米」、6年生は「坂井芋」の栽培活動を中心に据え、米や里芋栽培から見える「景観」について児童と共に考えていこうとした。・生産者の方からお話を伺うことで、「木島米」、「坂井芋」を多くの人に知ってもらいたいという児童の発信意欲を高めた。
<p>(2) 実施にあたり苦勞した点</p> <ul style="list-style-type: none">・特に6学年の「坂井芋」は、栽培活動に時間を要した。一株立ち作業、収穫、芋磨きといった様々な作業に時間を割くこととなり、実際に児童が写真を撮影することが難しかったので、ふりかえりの場面では、教師の撮影した写真も補助的に利用した。・まとめ・発表の時期にまん延防止等重点措置が適用されてしまい、校外への情報発信がやや弱くなってしまった。
<p>(3) 児童の反応</p> <ul style="list-style-type: none">・木島の景観や地域の方々の優しさの素晴らしいところを発見しました。・坂井芋を作って農家の方々の大変さや楽しさを体験できてよかったです。そしてこの活動で、木島地区の地域の方々の優しさにふれることができました。木島地区の方々の優しさと自然がいっぱいなところが、ますます好きになりました。・この活動によって秋の田んぼの景色が好きになりました。風が吹くと揺れる稲穂がきれいだなと思います。・私はこの日常を当たり前のように思っていました。でも、自然災害や作物を育てることを地域の皆さんと関わることで当たり前じゃないことを実感しました。
<p>(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化</p> <ul style="list-style-type: none">・栽培活動の体験を通して、農家の方々の苦勞を垣間見ることができ、木島地区の田園風景の「景観」は、人々の営みによって形成されていることを改めて感じるようになったと思われる。
<p>(5) 今後の課題と取り組み〔児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等〕</p> <ul style="list-style-type: none">・「児童の反応」で示したとおり、児童は栽培活動を行うことで、木島地区の田園風景の素晴らしさをより強く感じていた。ただ、風景を写真に収めるだけでなく、その風景を形成する人々の営み（工夫や苦勞）を疑似体験することで「景観」に対する見方や考え方が深化していくと思われる。